

多摩中央公園視察会



■ふりかえりプロジェクト会議 ニュースレター

-生田緑地マネジメント会議をふりかえる（視察会編）



1) 開催概要

日 時：2021年11月3日（水・祝）9：00～11：30

集 合：小田急多摩センター西口改札

現地視察：多摩市多摩中央公園 グリーンライブセンター（概要説明・ボランティア講習会聴講）～都市緑化植物園（雑木林見学同行）～旧富澤家住宅～大池～芝生広場～グリーンライブセンター（バックヤード見学、追加説明）

参加者：倉本リーダー

井口副リーダー

薬袋、松岡、高木
白澤、小松、遠藤
今井、越智
（計10名）



グリーンライブセンター テラス装飾



川添氏より取り組みの説明

2) 各関係者からの説明

① 芦澤 担当係長 多摩市環境部公園緑地課

<多摩中央公園（グリーンライブセンター含む）全般の管理、再整備を担当>

- ・グリーンライブセンターについては3者連携を結び、業務委託により運営
- ・公園緑地課としては市内の公園整備や管理運営とともに、ボランティア団体等の調整や活動支援も行っている。

② 川添氏、赤羽氏 多摩市グリーンボランティア連絡会、多摩グリーンボランティア森木会

<グリーンボランティア講座を企画・運営、市内のボランティアの取りまとめ・活動支援・人材育成、自然環境に関する知識の普及啓発を行っている>

- ・多摩ニュータウンの緑地に思いを寄せる方々が集まり森木会が結成された。
- ・グリーンボランティア講座については、初級、中級をそれぞれ企画し運営している。
- ・議論だけではなく活動することが大事。「みる」、「きく」、「やってみる」が初級講座の基本コンセプトである。テキストも独自で編集し講座に用いている。
- ・仲間づくりが大事。作業だけではなく、お酒もありの楽しい活動を行っている。
- ・機材を使う作業も想定されるので、講習等を実施し安全管理の徹底に努めている。
- ・活動は雨天でも屋内の座学に切り替えるなど中止とせず実施している。

③長谷川氏 恵泉女学園大学

<温室・ガーデンの管理、緑化相談、公開講座・催しの開催、ボランティア活動の支援>

・大学の地域貢献の一環での管理運営に参加している。大学の本体とは別であるが、ガーデンデザイナーによる公開講座や社会園芸学科の授業もグリーンライブセンターをフィールドとして活用している。

・多摩市の公園や道路における花壇ボランティアの育成・支援にも参画している。



恵泉女学園 長谷川氏のお話

■現地視察や事前調査でわかったこと

・多摩市グリーンボランティア連絡会について

森木会が中心となり、多摩市内で活動している12の団体を統括しながら、多摩市と協働で講座を開催しながらボランティアの連携と育成の活動を行っている。

・P-PFI（公募設置管理制度）の活用

公募対象公園施設と特定公園施設を公募型プロポーザル方式で多摩中央公園が再編整備されることとなる。設置等予定者は代表企業が物林(株)。有効期間20年。基本協定締結：令和3年12月、改修工事期間：令和4年2月～令和6年12月を予定。下記のCMAの運営業務を含む。

・CMA（連携協議会：キャンパス・マネジメント・アソシエーション）

クリエイティブ・キャンパス構想を実現するための組織。目的は多摩中央公園及び公園内各施設等が連携し、まちの賑わいを創出すること。令和2年8月準備会設立。令和4年3月創立総会開催予定。今後の運営はP-PFI認定計画者が多摩市とともに支援・推進を行う。

4) 今後について

多摩中央公園については今後、再編整備と連携協議会の設立といった大きな動きがあることや連携協議会は生田緑地マネジメント会議とは状況や性質は異なるが、パークマネジメントの参考事例の一つとして注視していきたい。

いつでも新たに参加できます。
過去の議事録を見ていただくこともできます。
事務局の生田緑地共同事業体にご連絡ください。



園内視察 人手不足は共通の課題

問合せ：生田緑地共同事業体 TEL044-933-2300
川崎市生田緑地整備事務所 TEL044-934-8577